

## はなえくぼ扶桑便り No.29

平成30年4月1日 発行  
(株) ニーノコーポレーション  
扶桑町大字齊藤字緑223  
(0587) 93-7833

### 『誕生会』

3月生まれの方の誕生会を行いました。一流シェフではなく一流シェフが作った数々の手料理が並びました。

「新タマネギ・トマト・生ハムのマリネ風」「わけぎ・うど・ほたるいかの酢味噌和え」「ふきのとうの天ぷら」等々、春を感じさせる料理でした。

昼食後は、はなえくぼひくみのスタッフによるフラダンスショー。振り付けの意味と手の動きを解説してもらいながら、みなさん一緒に踊りました。はなえくぼ扶桑のスタッフも衣装を身につけ一緒に踊りました。春を味わい南国の風を感じる誕生会でした。



一流シェフ。いつもありがとう。



### 『草取り』

スタッフが外で草取りをしていると、利用者様が「私、草取り好きだわ〜、やらせて」と言われました。数年前までご自宅でやっておられたのでしょうか。しかし今は歩行のふらつきもあり、しゃがんで草を取るのは無理だと思い、少しかがむだけでできる芍薬の鉢の中の草取りをお願いしました。一本残らず草を取り終わると、「春になると、植物は正直だね。ちゃんと芽を出してくるからね」と言われました。

昨年冬、スプリンクラー設置工事のために玄関前の植え込みがなくなり、少し殺風景になっていたのですが、植木鉢やプランターに花や野菜が植えられ、新緑で青々としています。

はなえくぼ扶桑の小さな庭が利用者様の心に彩りを添えてくれています。

### 『園芸だより』

玄関前のプランターのイチゴの苗が大きな株になっています。昨年肥料をやりすぎ、葉だけが大きくなり実が全くならなかったことを反省し、今年は肥料を少なめにし大切に育てています。

次回のはなえくぼ便りで、良い報告ができることを願っています。



はなえくぼ扶桑では脳トレの一環として、計算ドリルや塗り絵、文字ゲームなど、それぞれが興味を持てるものに取り組んでいただいています。

先日、体調を崩し入院されていた方がいらっしゃいました。お見舞いに伺うと、かなり落ち込まれている様子……。ネガティブな発言もみられます。気分転換にでもなればと、その方が毎日取り組んでおられた「計算ドリル」を持参しました。すると、表情がみるみる明るくなっていったのです。思いがけない変化にこちらが驚くほどです。

職員としては、ちょっとだけ脳のトレーニングになれば……。とか、時間をもてあますことがないように……。とか思って毎日準備してきたものが、いつの間にか利用者様の生活の一部となり、張りのある毎日を過ごすためのツールになっていたのだと気づかされる出来事でした。

あ那时的笑顔は、これまでコツコツ準備してきた職員へのご褒美のようでしたよ。



はなえくぼ扶桑 介護主任

### 利用者様に寄り添うケア

病院から戻ってこられたAさんは、今まで通り毎日熱心に計算ドリルに取り組まれています。繰り上がりのある計算も、指を使いながらすらすら解いておられます。ある日Aさんは、数字が5桁も並び割り算の筆算に取り組んでおられました。思わず「Aさん、こんな難しい問題をやってみえるのですか？」と声をかけました。Aさんは「何桁あっても順番にやってくだけだわ。子どもの頃に習ったことは忘れないものだね。だって何十年もこんな計算やってなかったのに、ちゃんと覚えているんだよ。そんな自分に感心するわ。はっはっは〜」と繰り返し繰り返し、嬉しそうに話してくださいました。

計算ドリルそのものも脳トレになり、日課になり、楽しみになっているのですが、できた自分をほめるという喜び、周りの人から「すごいですね」とほめられる喜び、ドリルを通して昔のことを思い出して話したりできる楽しみ……。そちらの効果の方が大きいように感じました。

ただ塗り絵やドリルをやっていただくのではなく、この作業を通して利用者様とどうコミュニケーションをとるかが私たちの腕の見せ所です。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。

次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
江南市小机町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ  
[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)  
ブログも時々更新しています